

2024年度年末手当

11/6 第2回団体交渉開催!

全ての社員で **好調な経営状況を回復した!**

営業利益・対前年比438億円増(122.8%)

それに応えるには

年末手当の満額回答しかない!!

合わせて、付帯要求である初任給特別措置の基準内賃金への組み入れと、妊娠・出産・養育でのボーナスの「期間率」によるカットを改善することを強く求めました。

年末手当アンケートで寄せられた切実な声

- 仕事のわりに賃金や手当が低すぎる。
- 黒字転換させたのだから所定昇給係数2を回復してほしい。
- 休日が少なく残業が多すぎる。

全ての社員が昨年以上の回答を求めていることを伝えました。

会社側の現状認識

会社の持続的な発展を通じて創出された利益を企業の成長に振り向けるとともに、社員・家族の幸福の実現に向けて還元していくという考えのもと、支給水準については、直近の業績動向を念頭に、今年実施した32年ぶりの1万円を超える基本給改善やこれでの処遇改善などにより、世の中と比較しても遜色のない水準にあることも踏まえ、総合的に判断していく必要があると考えている。